



お客様の夢を希望へ、 希望を製品へ、そして進化へ

あいさつ
会社の歳時記
技術の時間
ちょっとコーヒータイム

Vol.19

(有)今泉大伸



〒441-3131
愛知県豊橋市大岩町字小山塚62-28
:0532-41-8282
FAX:0532-41-8297
E-mail info@imaizumidaishin.co.jp
http://www.imaizumidaishin.co.jp

あいさつ



このたびの東北地方太平洋沖地震災害により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

今年の連休は、長い所で9連休でしたね!!

私どもは4連休、3, 4, 5, 6日いただきました。

しかしこの連休中にも世界情勢は大きく変わりそうですね。

また円高に振れそうで、戦々恐々としているようです。

さて、そんなことがあっても、またどのような事があっても、私たちは向って行くしかないと思います。

この連休中、小椋佳の『眦(まなじり)』という曲を聴きました。よかったですね。

時代の風に 吹き流されるな 荒ぶる波に 飲み込まれるな

時に絶望の 嵐襲うとも 夢憧れ 藻屑とするな

眦を上げ 水平線へと 挑む心 なお投げよ

この歌詞のごとく、私たちも常に挑んでいく心が必要なのかもしれません。そのような事を考えています。

少し気持ちを落ち着けてお楽しみ下さればと思います(^_^)



会社の歳時記

4月は大きな物件が終わり、特殊なシリンダーを3種類J本出しました。

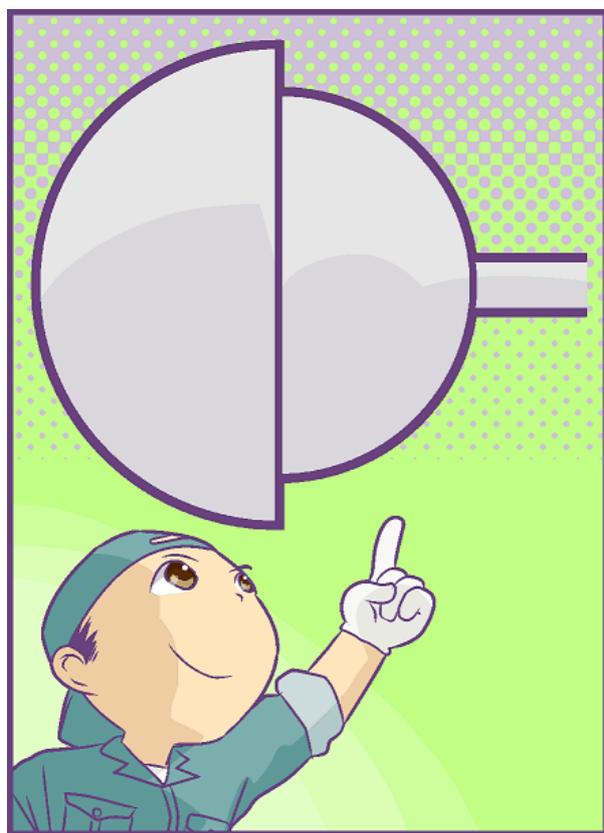
といいますのも、アウトリガーってご存知でしょうか？

そう、よくトレーラーや高所作業車についているシリンダーなのですが、その応用製品としまして両側に球面座のついたものを2本、球面座の角度を22°ぐらい振れるものを作りました。



2本22°となると、さすがにそのままでは受けられないので、同じ球でも2段にしないといけませんでした。

全径は75尺、中心より後ろが70尺(下記の図のようなもの)を作って、振りを大きくしました。



また、加工としましては、同軸が出ていないとスムーズな回転ができませんので、ロットに溶接し、再度加工するという方法をとりました。

またグリースを注入すると、その厚みで回らなくなるので嵌合を手探りで決めて行きました。

今回の会社の歳時記は、アウトリガーシリンダー製作でした。

「技術はイライラしないこと、あせらないこと、そして…」

技術というのは、心が平静であれば、それだけでうまくいく場合というのがあると思います。

前々回といろいろなことでお話ししましたが、私はこの本を読んで考えさせられたと言っても過言ではないと思っています。

その本とは『**きょうから「イライラ」がなくなる本**』和田秀樹 / 著。この本で私は『**自分が、自分が**』という事があったかな？と、振り返ったと思います。

人はそれぞれ自分の持ち分でガンバッテいるという事なのです。

そして自分の言いたいことは言う事が必要なのです。

先日、雑誌で志村けんさんとナインティナインの岡村さんの対談記事を読みました。



和田秀樹 / 著
三笠書房

その時、岡村さんは『**自分だけガンバッテいるのに**』と思ったそうです。

しかし、ある人に言われたそうです。『**そのような事ができるから岡村やん**』『**私たちが岡村やないやん**』。

これは企業にも言える事ではないでしょうか。

そして自分の技量以上の事を要求する人たちには『**はっきり言ってあげる事も必要なのかもしれないね**』

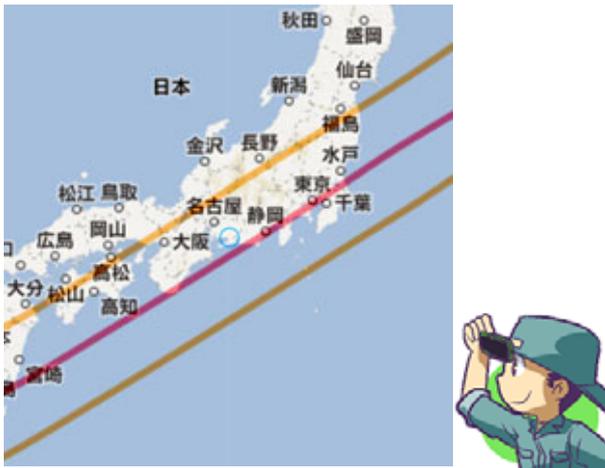
そのような事で、一度、本を読んでいただけたらと思います。



ちょっと コーヒータイム

今回のちょっとコーヒータイムは、金環日食についての体験をお話したいと思っております。

さて、私共の居ります豊橋は、ちょうど金環日食が中央に見える位置(下の図)にあります。



その日は朝7:15まで雲が出ていて見る事が出来ませんでした。

そして7:15分が過ぎると次第にあたりが暗くなり、『太陽が隠れるとこんなに暗くなるんだ』とつくづく実感。

その時思いましたのは映画『The Matrix』で日中でも夜のように暗いということがこのような事なのかということでした。

そして7:30頃、雲が切れ始めていよいよ見る事ができました!(右上の図)



小学生は当日家での観察会があり、思い思いの日食メガネを持ち寄っていました。

紙に光を映して日食の様子を観察したりと楽しそうでした。

この天体ショーも、これだけ広範囲で大規模なものはちょうど今見ている大河ドラマ「平清盛」以来900ぶりに見られたのだそうです。

日曜日から楽しみにしていましたので、見られることができて本当に良かったです。

今回は世紀の天体ショー金環日食についてでした。

